

第VI章 今後の課題及び検討事項

第Ⅵ章 今後の課題及び検討事項

1. 今後の課題

本調査においては、「行程計画」における各分野の計画内容の具体化として、特に環境づくりの方針に関する自然環境資源の保全・活用に向けた取組みや歴史・文化資源の保全活用に向けた取組みに関して有識者検討会議を設置し、具体的かつ詳細な内容について検討を実施し、土地利用や都市基盤整備への反映事項の抽出を行った。

また、土地利用、機能導入に関しても、同様に有識者検討部会を設置し、自然環境や歴史・文化資源における検討部会の意見を踏まえながら、各拠点ゾーンに関する配置等の検討及び想定土地利用フレームの整理を行った。

一方で、普天間飛行場の跡地利用計画の検討における重要な条件となる広域幹線道路や鉄軌道、広域緑地、普天間公園（仮称）等に関する都市基盤整備の方針に関しては、当調査と並行し、別途検討が進められており、本調査においてはこれら関連する都市基盤関連の最新の検討状況については反映が出来ていない。

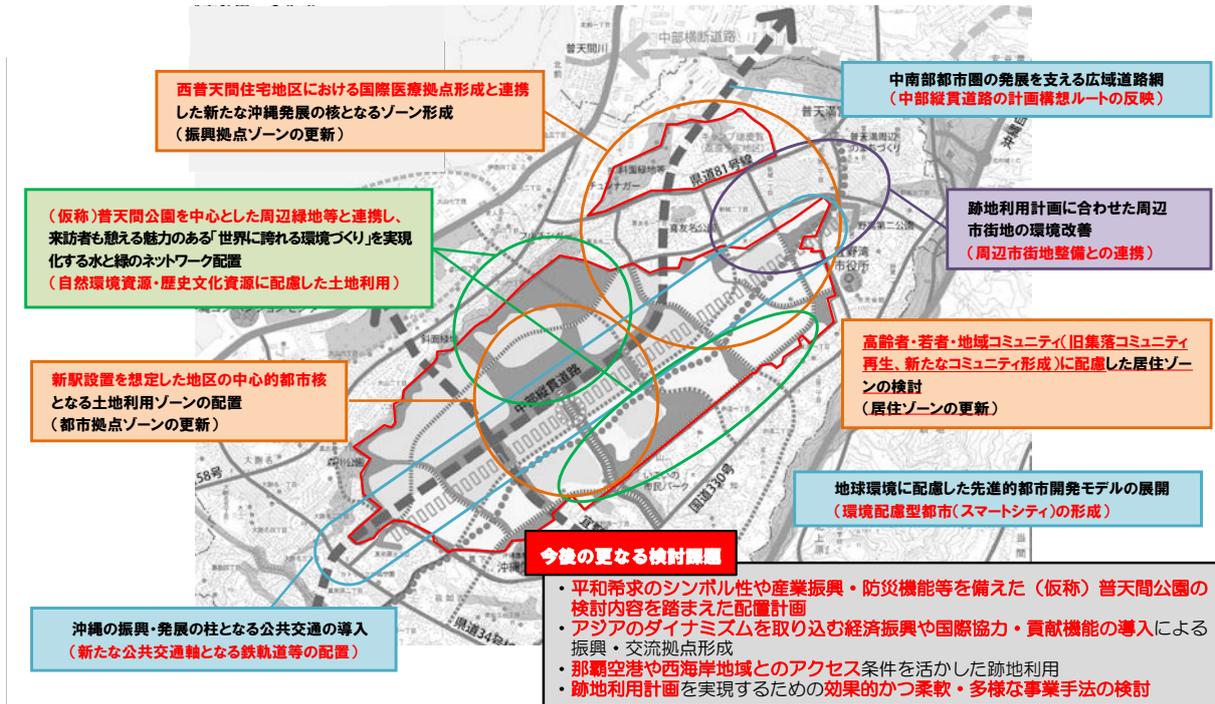
また、これらの都市基盤整備とも関連性がある周辺市街地の整備については現状の整理に留まっている。

これらの状況から、平成 28 年度中の策定が予定されている配置方針図の更新（事務局案）の策定に向けては、別途進められている都市基盤整備の方針に関する検討結果を踏まえ、反映事項について更新を行う必要がある。

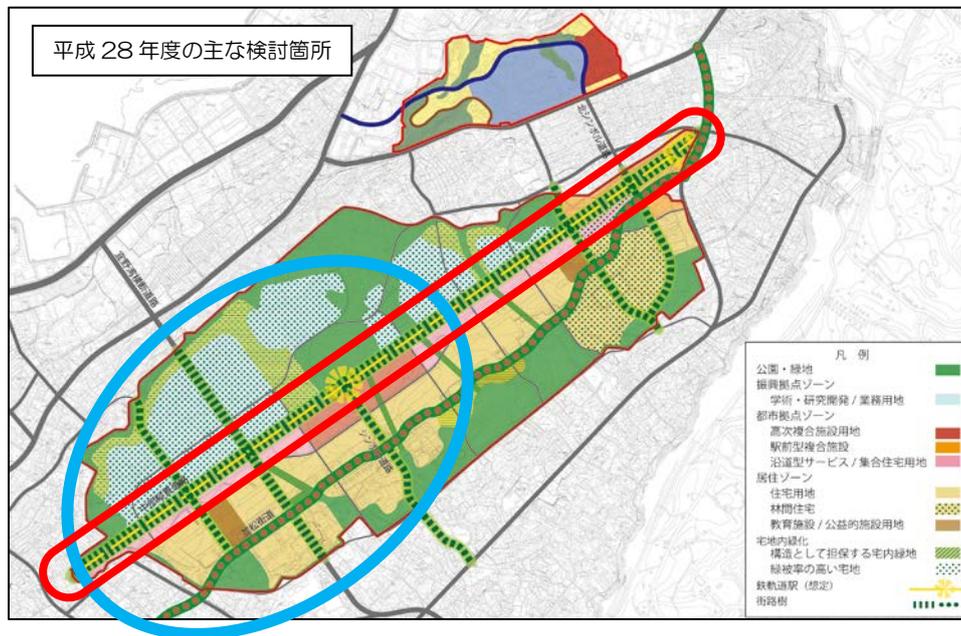
なお、これら検討の実施にあたっては、本調査期間中に実施した「有識者検討会議」、
「普天間飛行場跡地利用計画策定全体会議」を引き続き実施し、各種関連計画などとも確実に整合を図りながら、実現性のある検討を実施する事とする。

(今後の主な検討事項)

- ・ 平和希求のシンボル性や産業振興・防災機能を備えた（仮称）普天間公園を中心とした周辺緑地との連携、世界に誇れる環境づくりを実現する水と緑のネットワーク配置
- ・ アジアのダイナミズムを取り込む経済振興や国際協力・貢献機能の導入による振興や交流拠点の形成
- ・ 西普天間住宅地区における国際医療拠点との連携に関する検討、調整
- ・ 沖縄の振興、発展の柱となる新たな公共交通軸となる鉄軌道の配置状況を踏まえた土地利用・機能導入の検討と各拠点ゾーンの更新検討
- ・ 中南部都市圏の発展を支える中部縦貫道路の計画想定ルートを踏まえた土地利用・機能導入の検討と各拠点ゾーンの更新検討
- ・ 跡地利用計画に合わせた周辺市街地との連携に関する検討



図VI-1 配置方針図の更新検討図



図VI-2 平成 28 年度の主な検討イメージ